

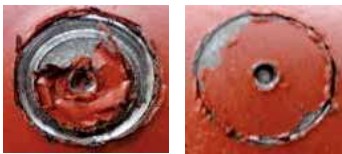
4. マーキング



片側のボルトにマーキング
を必ずして下さい。

【確認が容易出来る側】

【ボルト食い込み跡】



専用トルクレンチ使用

手締め

5. 点検・管理



マーキングのズレなし



マーキングのズレを発見
した場合は専用トルクレン
チで締め直して下さい。

※作業後の元請様ご確認をお願いします。

6. 禁止事項



3枚以上重ね締結厳禁

鋼材を3枚以上の締結
は禁止です。



すき間空け締結厳禁

鋼材とブルマンをすき
間を開けて締結するのは
禁止です。



鋼材の吊り上げ等厳禁
(軸方向の引張厳禁)

ブルマンを取付けた後
にその鋼材を吊り上げ等
本来の用途以外の使用は
禁止です。



打撃厳禁

ブルマンを取付け後位
置を直すため等にハンマ
ー等で叩かないで下さ
い。大きな衝撃を加え
ると、ボルトの先端が欠け
耐力が低下します。



火気厳禁

ブルマン本来の性能が
発揮出来ず接合部の耐力
が低下します。

また、スクラップとなり
ます。



構台スロープ部厳禁

スロープ部等の挟み込
む鋼材2枚が面で重なっ
ていない状態での締結は
禁止です。



高サイクル振動厳禁

パイプロ等が直接金具
に作用する箇所の使用は
禁止です。



衝撃厳禁

専用トルクレンチはデ
ジタルトルクアナライザ
ーを使用して300N・mに校
正しており、衝撃を加え
ると校正値が狂います。